

メンテナンス方法

- ご使用後は水ですすぎ、よく陰干しをした後、直射日光を避け、風通しの良い場所で保管してください。
- ひどく汚れた際は中性洗剤を使用し、柔らかいスポンジで洗ってください。金属製のタワシ等かたい洗浄道具のご使用はお止めください。
- よく陰干しを行い、直射日光を避け、風通しの良い場所で保管してください。

品質保証について

お買い求めいただきました製品には万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格にて修理させていただきますので予めご了承ください。また以下の場合には修理、交換が出来ない場合がありますのでご注意ください。

1. 素材の経年劣化による損害などの製品の寿命 / 2. 改造及び乱雑な扱いによる故障 / 3. 取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障 / 4. 不慮の事故による製品の故障 / 5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障 / 6. ゴミやさびによる故障 / 7. 分解したことによる故障 / 8. 落下やその他衝撃による部品の変形や破損による不具合 / 9. 摩耗によるパーツの変化およびそれによる故障 / 10. 他社製品との組み合わせによる故障

修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
 1. 保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
 2. 保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

不明な点やお支払いの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス
☎ **0120-010-660**
(9:00~17:00)
Email: userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456
Tel. 0256-46-5858 Fax. 0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

 袋 MADE IN CHINA

ウォータープルーフ ユニットギアバッグ220

Waterproof Unit Gear Bag 220

キャンプ用品を持ち運ぶウォータープルーフの収納バッグです。簡易的なシンクとしても使用でき、IGTフレーム(CK-149)等に組み込むことができます。

※本製品に使用しているウォータープルーフは、製品内側から漏水しないことを意味します。外側からの水の侵入を防ぐ意味ではありません。



4 960589 015047

UG-472

スペック

- 材質:本体／EVA生地、PVCメッシュ、ナイロンテープ
- サイズ:(H)220×(W)360×(D)250mm
- 重量:800g

対応品番

- 本製品は以下の品番に取り付けることができます。
CK-149 / CK-150 / GF-015 / CK-180 / CK-080
- ※その他の製品には取り付けられないでください。
- ※本製品ではCK-149 / CK-150 / GF-015 / CK-180 / CK-080をIGTフレームと表記します。
- ※本製品を取り付ける際は取り付けの製品の取扱説明書をよく読みください。

安全上の注意事項 ご使用の前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。

- 本製品をIGTフレームに組み込んで使用する場合、IGTフレームの取り扱い説明書をよく読んでからご使用ください。

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

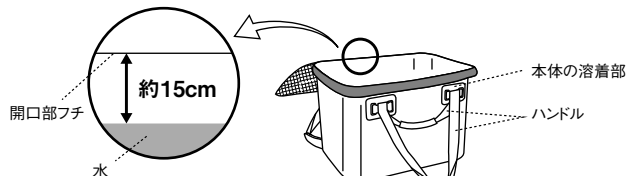
- 本製品をIGTフレームに組み込んで使用する場合、隣で燃焼器具を使用しないでください。生地が変形したり、溶ける原因になります。
- 携帯電話などの電気製品を入れたまま、野外に置かないでください。雨天時、本製品に水がたまることで電気製品の故障や感電の恐れがあります。

⚠ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

- IGTフレームに組み込む場合、中に入れるものは液体を含めて5kg以下にしてください。落下の恐れがあります。
- IGTフレームに組み込む場合、使用していくと本製品の外側側面に傷がついていきます。予めご了承ください。
- お湯を入れたのご使用はお止めください。変形や破損の恐れがあります。
- 焚火や燃焼器具の近くでの使用、熱いモノの収納、及び高温になった車内などに放置しないでください。生地が変形したり、溶ける原因となりますのでお止めください。
- 熱した鍋や調理器具等を入れる場合、十分に冷めているか確認してから入れてください。
- ファスナーは必ず最後まで開いた状態で荷物の出し入れを行ってください。
- 開口部よりモノが飛び出るような収納はしないでください。本製品や他のものを傷つける原因となります。
- 先端がとがっているものや鋭利なものは入れないでください。生地の破れや穴あきの原因になります。
- 中身を入れた状態で引きずらないでください。生地の破れ等の破損につながります。
- 持ち運ぶ際は必ず、対の2本のハンドルを握ってください。片側のみで持ち上げたり引っ張ったりするとハンドルと本体の溶着部が破損する恐れがあります。
- 運搬の際、総重量で5kgを超えるような収納はしないでください。変形や破損、怪我をする恐れがあります。
- 摩耗、水濡れ、雨水、汗などにより他のものに色移りすることがあります。予めご了承ください。
- 紫外線による経年劣化で色があせることがあります。予めご了承ください。
- 本製品を折り畳まないでください。本製品の変形につながり、IGTフレームに組み込みが出来なくなります。

使用方法

- ①本製品のメッシュの天面を完全に開きます。
- ②使用したテーブルウェア等を入れ、使用状況によりメッシュの天面を閉じます。
※ファスナーを閉じることができないような収納はしないでください。
※本製品に水を入れる場合は、開口部フチから約15cmより上に入れしないでください。

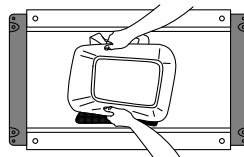


- ③運搬する場合は、対の2本のハンドルを持って運搬してください。

IGTフレームに組み込む場合

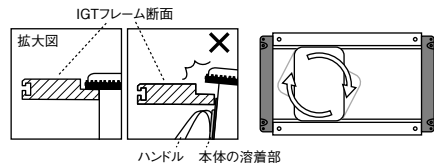
- ※IGTフレームに本製品を組み込む際は、本製品が空になっていることを確認してください。
- ※IGTフレームに組み込みスライドさせる際は、中に物を入れしないでください。

- ①IGTフレームに本製品を組み込む場所とその周囲のユニットを取り除きます。IGTフレームの端に組み込む場合は2ユニット分の空きを作ります。



- ②本製品のファスナーを完全に開き、メッシュの天面を側面につけた状態で、本製品の開口部、長手方向のフチを持ちます。次に右図の様に、本製品をIGTフレームに通します。

- ③本製品のファスナーの下部がIGTフレームに乗るように(拡大図)、本製品をゆっくりと半回転させ、組み込み完了です。
※本製品を回転させる際、ハンドルと本体の溶着部がIGTフレームに接触しないようにしてください。製品が破損する原因となります。
※本製品をIGTフレームに組み込んだ後、天面のメッシュを閉じないでください。ファスナーが破損する恐れがあります。



- ④①で取り除いた商品を組み込みます。
- ⑤本製品にテーブルウェア等を入れることが出来ます。

IGTフレームから取り外す場合

- ①IGTに組み込まれている本製品の周囲の天板等を取り除きます。
- ②本製品の開口部のフチを持ちます。本製品をゆっくりと半回転させ、IGT上部から取り外します。